

10.オランダ北部の観光地



アムステルダム、北、北ホランド州の3カ所のオランダのイメージ部分をじかに触れてみるツアーをしました。

最初のザーンセ・スカンスは風車が特徴のエリアで、現在風車の動力は多方面の目的（製材・絵の具の顔料等）に使われており本来の水位調節に使われている風車はただ一基だそうです。

2番目のエダムでは川沿いの邸宅の一部にティーハウスという建物があり、中国の料亭や東屋、また日本の茶室に似ていて東洋文化に影響されている感じがしました。

またエダムはチーズが有名で17世紀に建てられた計量所はチーズの出荷センターでした。

最後のフォーレングラムは観光用の港町でした。この町の前にある海は今、出口をふさがれて淡水化してきていて昔は漁でニシンがたくさんとれたそうですが、今はウナギに変わってきているそうです。

エリア全体が土地と川の水位が逆転していたりしてさすがにオランダ人が自分達で長い時間をかけ国土を作ったという事実は震災を経験した国の人間からすると不安定な感じがしました。

土方 碩哉